

<対策のポイント>

漁港のストック効果の最大化を図りつつ、「海業」を振興し漁村の活力を取り戻すため、漁港の就労環境改善、安全対策向上・強靱化、資源管理・流通高度化に加えて、**新たに漁港ストックの利用適正化、漁港インフラのグリーン化**に資する整備を支援します。

<事業目標>

- 新たに水産物の品質向上や出荷の安定が図られた水産物の取扱量の割合を増加
- 流通・防災の拠点となる漁港等のうち、地震・津波に対する主要施設の安全性が確保された漁港の割合を増加（55%〔令和7年度まで〕）

<事業の内容>

漁港の機能増進を図るため、以下の施設整備等を支援します。

1. 省力化・軽労化・就労環境改善施設

浮体式係船岸、岸壁等の屋根、船揚場改良 等

2. 安全対策向上・強靱化

防波堤嵩上げ、防潮堤改良、荷さばき所等の電源施設の高架化及び非常用電源の設置、機能保全計画の見直し、災害後の土砂等の撤去 等

3. 資源管理・流通高度化施設

岸壁、荷さばき所等の衛生管理設備、出入管理設備、換気・浄化設備、冷凍・冷蔵設備、計量・計測設備、情報処理設備、密漁等監視施設 等

4. 漁港ストックの利用適正化施設

① 漁港ストックの利用適正化のための総合整備に関する調査、計画策定

② 漁港の機能再編のための漁港施設の規模適正化、用地の区画整理・整地 等

③ 漁港の有効活用促進のための防波堤潮通し、岸壁改良、用地舗装、陸上養殖用水・排水施設、漁港利用区分施設（出入管理設備、看板） 等

5. 漁港インフラのグリーン化施設

① 漁港におけるCO2排出削減のための給電施設

② 再生可能エネルギー利用施設（太陽光パネル、小型風力）、蓄電設備、送電線

<事業の流れ>

国

1/2等

都道府県

(事業主体が都道府県の場合)

1/2等

都道府県

1/2等

市町村等

(事業主体が市町村等の場合)

<事業イメージ>

漁港（イメージ）

【安全対策向上・強靱化施設】

○高架化による電源施設の浸水対策

【資源管理・流通高度化施設】

○冷凍・冷蔵設備、計量・計測設備の導入による荷さばき所等の流通高度化

【漁港ストックの利用適正化施設】

【機能再編】

○用地の区画整理、整地

【有効活用促進】

○泊地の増深等による漁港での増養殖利用の促進

○出入管理設備による漁港の利用区分

【省力化・軽労化・就労環境改善施設】

○浮体式係船岸の整備による陸揚げ作業の軽労化

【漁港インフラのグリーン化施設】

○給電施設の整備による漁船、冷凍トラック等のCO2排出削減

○再生可能エネルギー利用施設による漁港施設のCO2排出削減